

小児科での心理検査

心理検査とは

決められた課題を与え、それに対するお子さまの反応から特徴を理解しようとするものです。また、心理検査の中にはご家族からお子さまの様子を聞き取ることによって状態を把握するものもあります。



心理検査に関するよくあるご質問

Q. 心理検査を受けると特徴がすべてわかるの？

お子さまの特徴がすべてわかるものではありません。当院では心理検査の中の発達検査や知能検査を主に実施していますが、心理士はいろいろな要因を考慮しつつ、得られた結果やお子さまの反応から発達の状態や知的な能力などを評価しています。また、お子さまの特徴をより全体的に理解し、家庭や園、学校といった、日常生活の中で効果的な関わりに繋げるため、当院ではご家族への聞き取りも一緒に行っています。

Q. 心理検査を受ける＝診断がつくの？

心理検査や聞き取りによる情報は、医師が診断や援助方針を決定するための補助となりますが、心理検査を受ける＝診断がつくわけではありません。あくまでお子さまの特徴を理解し、効果的な関わりを考えるための1つの判断材料になります。

当院での心理検査の流れについては、次のページに示しています。

当院での心理検査の流れ

医師の診察
(心理検査の指示)



心理検査・聞き取り



医師の診察
(結果説明・今後の方針の説明)

Message

当院には発達面が気になる、集団生活に適應できない、勉強についていけないなど、いろいろな困りや心配を抱えたお子さまとご家族が来院されています。もしお子さまに上記のような特徴があり、気になっておられれば当院小児科にご相談ください。

倉敷成人病センター
診療支援部 臨床心理科